掛川市教育委員会定例会会議議事録

教育委員会事務局

会議の名称	平成23年３月掛川市教育委員会定例会
場　　所	掛川市役所全員協議会室
開 催 日 時	平成23年３月25日(金)　　午後３時30分から午後５時10分まで
次回開催日	平成23年４月27日(水)
出　席　者	委員長　小野惠美子　学校総務課長　溝口　正 委員長職務代理者　松下一徳　学校教育課長　青野雅和 教育委員　平松季哲　幼児教育課長　佐藤益男 教育委員　山本和子　社会教育課長　大川原淳哲 教育長　杉浦靖彦　図書館長　綱取清貴 教育次長　深川喜春　調整室室長　太田英之 調整室指導主事　小関昌典 調整室調整庶務係長　小林昭子

【会議次第】

１　開　会

２　２月教育委員会定例会会議録の承認について

３　３月２日教育委員会臨時会会議録の承認について

４　教育長の報告

（事務報告及び行事予定）

５　協議事項について

(1)　(旧)原泉小学校の財産処分について

(2)　小・中学校の木製机・イスの導入について

(3)　学校評議員の委嘱について

(4)　学校評議員の解職について

(5)　通学区域の特例に関する規程の一部改正について

(6)　掛川市立幼稚園評議員の委嘱について

(7)　掛川市私立幼稚園障害児教育事業費補助金交付要綱の制定について

(8)　掛川市私立幼稚園教育振興事業補助金交付要綱の制定について

(9)　旧三笠幼稚園の財産処分について

(10)　旧原田幼稚園の財産処分について

(11)　旧掛川幼稚園の財産処分について

(12)　さかがわ幼稚園の財産処分について

(13)　掛川市生涯学習センター条例施行規則の一部を改正する規則について

(14)　掛川市美感ホール条例施行規則の一部を改正する規則について

(15)　掛川市文化会館シオーネ条例施行規則の一部を改正する規則について

(16)　掛川市子ども読書活動推進会議規程の一部を改正する規程について

６　報告事項について

(1)　平成23年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査について

(2)　「学校評価」について

(3)　平成23年度児童生徒数・学級数について

(4)　平成23年度校長・教頭一覧について

(5)　自宅学習とフリースクールへの通学を希望している児童・生徒について

(6)　特別支援学級設置に係る保護者市民説明会開催報告について

(7)　「富士山の日」の取り組みのまとめについて

(8)　　東北地方太平洋沖地震における被災地域の児童生徒の就学について

(9)　平成23年度全国学力・学習状況調査について

(10)　平成23年度市立幼稚園児数及び保育園別入所児童数について

(11) 平成23年度公私立幼保園・幼稚園・保育園一覧について
(12) 平成22年度「富士山の日」の取組(報告)について
(13) 平成23年度「こどもの読書週間」イベントについて
(14) 平成23年２月市議会定例会一般質問等について
(15) 平成23年度入学(園)式について
7　その他
(1) 次回定例会の日程等について
8　閉会

【議決事項】

1 (旧)原泉小学校の財産処分について

学校総務課長

平成22年４月１日より廃校となった原泉小学校の施設等の利用計画が定まったため、公立学校施設整備費補助金等に係る財産処分について文部科学大臣に報告する。

なお、処分内容は、普通財産としたうえで「原泉地域生涯学習センター運営協議会」への無償貸与というもので、処分報告となり、国庫納付金は不要になる。

〈質疑・意見〉

委　員：　どのように活用されるのか。

事務局：　野外活動を推進する団体、福祉関係のグループ等５つの団体が入っている。地元の方々が大変頑張ってくださっていて、部屋が９つあるので、まだ募集をしている。

審議の結果、本議案は原案どおり承認された。

2 小・中学校の木製机・イスの導入について

学校総務課長

小・中学校の木製机・イス導入の検討内容、検討結果を報告し、今回学校総務課としての方針案を示し、次回以降の教育委員会に諮り、教育委員会としての方針の決定について依頼する。

〈質疑・意見〉

委　員：　掛川市の地域産業振興にもつながると思うので、他の課の補助制度等を活用して、木製机・イスを掛川の建具組合に依頼することはできないのか。

事務局：　現在、県の「森林づくり県民税」における補助事業は無いという確認はしてあるが、地域産業の振興関係補助金については次回までに調べて回答する。

委　員：　木の文化、環境についてはすばらしいことだが、予算が無い中で木製机・イスの導入よりも耐震化を優先すべきである。

委　員：　前回の試算では木製とスチール製とこれほど差はなかったように思うが。

事務局：　前回、スチール製の価格を定価の７割で試算したが、他市では定価の３割で購入していたので、試算しなおしたためにこの差が生じた。

審議の結果、本議案は原案どおり承認された。

3 学校評議員の委嘱について

学校教育課長

別表(様式第１号・掛川市公立学校評議員推薦書)に掲げる者について、学校教育法施行規則第49条並びに掛川市立小学校及び中学校の管理に関する規則第32条、掛川市公立学校評議員設

置要綱により、掛川市公立学校評議員に委嘱する。

〈質疑・意見〉

なし。

審議の結果、本議案は原案どおり承認された。

4　学校評議員の解職について

学校教育課長

別表(様式第１号・掛川市公立学校評議員推薦書)に掲げる者について、学校教育法施行規則第49条並びに掛川市立小学校及び中学校の管理に関する規則第32条、掛川市公立学校評議員設置要綱により、掛川市公立学校評議員に委嘱した者を解職する。

〈質疑・意見〉

なし。

審議の結果、本議案は原案どおり承認された。

5　通学区域の特例に関する規程の一部改正について

学校教育課長

掛川市立曽我小学校特別支援学級(知的)の開級、及び東中学校特別支援学級(弱視)、城東中学校特別支援学級(知的)、曽我小学校特別支援学級(難聴)の休級に伴い、通学区域の特例に一部改正の必要が生じたため、規程の一部を改正する。

〈質疑・意見〉

なし。

審議の結果、本議案は原案どおり承認された。

6　掛川市立幼稚園評議員の委嘱について

幼児教育課長

別表(様式第１号・掛川市公立幼稚園評議員推薦書)に掲げる者について、学校教育法施行規則第49条の規定を準用する第39条の規定並びに掛川市立小学校及び中学校の管理に関する規則第32号の規定を準用する掛川市立幼稚園の管理に関する規則第15条及び掛川市立幼稚園評議員設置要綱により、掛川市立幼稚園評議員に委嘱する。

〈質疑・意見〉

なし。

審議の結果、本議案は原案どおり承認された。

7　掛川市私立幼稚園障害児教育事業費補助金交付要綱の制定について

幼児教育課長

私立幼稚園における障害児の受入れを推進するとともに、障害児教育の充実を図るため、補助金交付要綱を制定する。

〈質疑・意見〉

なし。

審議の結果、本議案は原案どおり承認された。

８ 掛川市私立幼稚園教育振興事業補助金交付要綱の制定について

幼児教育課長

幼児教育の振興及び私立幼稚園の資質向上を図るため、私立幼稚園教育振興事業を行なう掛川私立幼稚園協会に対する、補助金交付要綱を制定する。

〈質疑・意見〉

なし。

審議の結果、本議案は原案どおり承認された。

９ 旧三笠幼稚園の財産処分について

幼児教育課長

廃園した旧三笠幼稚園園舎の跡地利用計画が定まったため、「公立学校施設整備費補助金等に係る財産処分の承認等について(平成20年６月18日付け20文科施第122号)」により、財産処分する。

跡地利用は、高齢者・児童福祉施設として利用するため、処分報告となり、国庫補助金の返納は要さない。

〈質疑・意見〉

なし。

審議の結果、本議案は原案どおり承認された。

10 旧原田幼稚園の財産処分について

幼児教育課長

廃園した旧原田幼稚園園舎の跡地利用計画が定まったため、「公立学校施設整備費補助金等に係る財産処分の承認等について(平成20年６月18日付け20文科施第122号)」により、財産処分する。

跡地利用は、高齢者・児童福祉施設として利用するため、処分報告となり、国庫補助金の返納は要さない。

〈質疑・意見〉

なし。

審議の結果、本議案は原案どおり承認された。

11 旧掛川幼稚園の財産処分について

幼児教育課長

廃園した旧掛川幼稚園園舎の跡地利用計画が定まったため、「公立学校施設整備費補助金等に係る財産処分の承認等について(平成20年６月18日付け20文科施第122号)」により、財産処分する。

跡地利用は、建物撤去後造成を行なうため、処分報告となり、国庫補助金の返納は要さない。

〈質疑・意見〉

委　員：　なぜ旧三笠幼稚園、旧原田幼稚園は福祉課で、旧掛川幼稚園だけ宅地になるのか。

事務局：　旧掛川幼稚園の跡地については、人口増に寄与する宅地分譲をという地元の意向に

より決定した。

委　員：　都市計画から考えて、ここが宅地で良いのか、児童施設のようなものでなくて良いのかという議論はされたのか。

事務局：　跡地利用については、庁内協議、地元との協議等をする中で、最終的に宅地分譲ということで決定された。

委　員：　都市計画上も問題が無く、地域住民も承諾しているのであれば何ら問題は無いが、土地の寄贈者の承諾は得ているのか。

事務局：　行政の内部調整と、大変お世話になった地元の皆様、用地の提供者それぞれと協議をし、用地の提供者も地区の発展のためという事で快く了承いただいた。

審議の結果、本議案は原案どおり承認された。

12 さかがわ幼稚園の財産処分について

幼児教育課長

平成23年度改築工事を行なうさかがわ幼稚園北側斜面について、県より急傾斜地法会危険区域の指定を受けた。平成22年度工事(繰越)として、県が防災工事をするにあたり、防土壁設置に要する敷地を処分するもの。

〈質疑・意見〉

なし。

審議の結果、本議案は原案どおり承認された。

13 掛川市生涯学習センター条例施行規則の一部を改正する規則について

社会教育課長

掛川市生涯学習センターの利用料金制の導入にともない、掛川市生涯学習センター条例施行規則の一部を改正する。

〈質疑・意見〉

なし。

審議の結果、本議案は原案どおり承認された。

14 掛川市美感ホール条例施行規則の一部を改正する規則について

社会教育課長

掛川市美感ホールの利用料金制の導入にともない、掛川市美観ホール条例施行規則の一部を改正する。

〈質疑・意見〉

なし。

審議の結果、本議案は原案どおり承認された。

15 掛川市文化会館シオーネ条例施行規則の一部を改正する規則について

社会教育課長

掛川市文化会館シオーネの利用料金制の導入にともなう規則の変更及び生涯学習センター、美感ホールにあわせ開館時間を「午後10時」までに改めることと、休館日としていた第４火曜

日を開館日とする。

〈質疑・意見〉

なし。

審議の結果、本議案は原案どおり承認された。

16 掛川市子ども読書活動推進会議規程の一部を改正する規程について

図書館長

子どもたちの読書活動を更に深めていくために、掛川子ども読書活動推進会議規定の所管事項および組織の一部を改正する。

〈質疑・意見〉

なし。

審議の結果、本議案は原案どおり承認された。

【報告事項】

1 平成23年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査について

学校教育課長

平成23年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の調査方法、対象、実施時期、掛川市の抽出校について報告した。

2 「学校評価」について

学校教育課長

学校評価の目的、根拠規則、結果の概要について報告した。

3 平成23年度児童生徒数・学級数について

学校教育課長

平成23年度児童生徒数、標準学級数、実学級数について報告した。

〈質疑・意見〉

委　員： 児童生徒数がボーダーラインのクラスの担任は大変だと思うので、サポーターの配置の仕方とか、ボランティア等の募集を考えてほしい。さらに子どもへの影響も考えられるが、来年度の教科書改訂に向けての対策はどのように考えているか。

事務局： 学校サポーターについては本年度29名から６名増やして35名配置する。ボランティアについては学校からの要請を受けて、教育委員会が大学生、退職互助会へ要請する。本年度大学生が13名、退職互助会が20名入っている。今後そのような輪を広げたり、学校が必要とするときに必要な方に入っていただけるように、中学校区学園化構想のコーディネーターが、地域の方々に呼びかけるようなシステム作りをしていきたい。

委　員： 退職した先生方への要請はどのようにしているのか。

事務局： 小笠退職互助会から全会員に通知を出していただいている。

委　員： 登録制になっているのか。

事務局： 学校からの要請を教育委員会がとりまとめたものを、退職互助会から全会員に通知してもらっている。

委　員： 学校からの要請には足りているのか。

事務局： まだ要請に対して充足されていない。始めたばかりで認知度が低い。

委　員：　更に働き掛けをお願いする。

委　員：　学校指導要領が変わる中で、何か問題点は出てきているか。

事務局：　小学校で２年間、中学校で３年間の準備期間がとってあり、徐々に意識改革、準備がされている。

委　員：　時間数はどの位増え、教科はどのようになるのか。

事務局：　週１時間増え、多い学年で週１時間半増える。教科は、英語が入り、算数・理科の時間数が増え、選択教科が減るなどである。

４　平成23年度校長・教頭一覧について

学校教育課長

平成23年度校長、教頭、主幹教諭教務主任について報告した。

５　自宅学習とフリースクールへの通学を希望している児童・生徒について

学校教育課長

掛川市に転居してきた児童・生徒が保護者の信条の理由から学校に通わないで自宅での学習を希望していることについての状況と対応等について報告した。

また、市立小学校に在籍している児童が保護者の信条の理由から学校に通わないでフリースクールにて学習を行なっていたが、今年度その小学校を卒業し、公立中学校特別支援学級に進学することについての経緯と対応等について報告した。

〈質疑・意見〉

委　員：　義務教育期間中でも、教育委員会が認めれば学校へ来なくても良いのか。

事務局：　今回は状況と対応について報告をするもので、認めているわけではない。今後学校へ行くように督促をしていく。

委　員：　学校の名簿に載るのか。

事務局：　掛川市へ住所を移した時点から在籍しているとみなす。

委　員：　他の生徒が見てどう思うか、影響が心配である。

６　特別支援学級設置に係る保護者市民説明会開催報告について

学校教育課長

説明会の目的、開催状況、質疑の概要について報告した。その内容は掛川市のホームページで公表した。

７「富士山の日」の取り組みのまとめについて

学校教育課長

「富士山の日」の本年度実施された市内小中学校の取り組みについて報告した。

〈質疑・意見〉

委　員：　学校の休日化について、県内の状況を伺う。

事務局：　東部の９市町だけ休日にしている。

委　員：　休日にするより、このように富士山のことをきちんと学び、理解するほうが良いと思う。

８　東北地方太平洋沖地震における被災地域の児童生徒の就学について

学校教育課長

東北地方太平洋沖地震における被災地域の児童生徒の、掛川市小中学校への就学について、

受け入れ経緯、被災状況、教育委員会の対応について報告した。

教育次長

東北地方太平洋沖地震における、掛川市内小中学校で行なった救援金活動について報告した。

〈質疑・意見〉

委　員：　被災して両親を亡くした子どもさんを預かってくださるという方がいるが、どうすればよいか。

事務局：　市民安全課が総合的な窓口になっている。

９　平成23年度全国学力・学習状況調査について

学校教育課長

文部科学副大臣より通知があり、平成23年度４月19日に実施を予定していた「平成23年度全国学力・学習状況調査」について、東北地方太平洋沖地震の影響のため、７月末日までは調査を実施せず、９月以降に実施するかどうかを含め通知することを報告した。

10　平成23年度市立幼稚園児数及び保育園別入所児童数について

幼児教育課長

平成23年度市立幼稚園児数及び保育園別入所児童数(平成23年３月16日現在)について報告した。

11　平成23年度公私立幼保園・幼稚園・保育園一覧について

幼児教育課長

平成23年度公私立幼保園、幼稚園、保育園について報告した。

12　平成22年度「富士山の日」の取組(報告)について

幼児教育課長

平成22年度「富士山の日」の公立幼稚園の取り組みについて報告した。

13　平成23年度「こどもの読書週間」イベントについて

図書館長

平成23年４月23日から５月12日の「こどもの読書週間」に合わせて、市民に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行なう意欲を高めるために開催するイベントについて報告した。

14　平成23年２月市議会定例会一般質問等について

調整室長

平成23年２月市議会定例会一般質問の通告、回答要旨について報告した。

15　平成23年度入学(園)式について

調整室長

平成23年度入学(園)式の出席者について報告した。

〈質疑・意見〉

事務局：　教育委員の名簿について。

委　員：　今までどおりで通したい。